

Weekly Report

(2015年7月第5週)

光世証券株式会社

株式市場概況

● 先週(7/20 - 7/24)の動き

米国の主要企業の決算発表内容は、ドル高の影響や中国経済の減速から輸出関連で予想を下回るものが多く、米国株は弱含みの展開となった。日本株は決算発表を控える企業が多く、売買高は減少傾向となる中、米国株の弱さを受け、小幅に下落した。金曜日の引けの日経平均株価は前週末比-0.24%の2万544円だった。

中国の上海総合指数は動きが徐々に落ち着き始め、前週末比+4.21%の4,070ポイントで取引されている。HSBCPMI 製造業指数から名称が変更になった、Caixin 中国 PMI 製造業指数は48.2(予想49.7・前回49.4)と予想を大幅に下回る内容となった。



セクター別では、空運が上昇率トップとなった。原油価格の一段の下落や訪日外国人旅行者数の増加が好感された。内需関連への物色意欲が強く、小売や医薬品、食料品などの上昇が目立つ。下落率上位には鉱業、金属、鉄鋼、石油、機械など、中国経済の減速により需要の減退が気になられ、素材関連が並んだ。

スタイルインデックスは中小型が強く、大型が弱含む展開が継続した。しかし全ての指標が前週末比±1%の間に入るほど、値動きは小さかった。

表1. セクター、スタイル・インデックス動向
セクター動向(先週末比)

空運	4.45%	鉱業	-2.57%
パルプ紙	3.63%	金属製品	-2.56%
小売業	2.76%	鉄鋼	-2.33%
医薬品	2.37%	石油石炭	-2.10%
その他製品	1.94%	機械	-1.71%
食料品	1.86%	非鉄金属	-1.51%

各種国内株式指数動向(先週末比)

ミッド400	0.72%	TOPIXL70	-0.11%
TOPIXスモール	0.55%	TOPIXバリュー	-0.12%
東証2部	0.47%	コア30	-0.35%
TOPIXグロース	0.35%	日経平均株価	-0.52%
TOPIX	0.12%	REIT指数	-0.75%
マザーズ	0.08%		

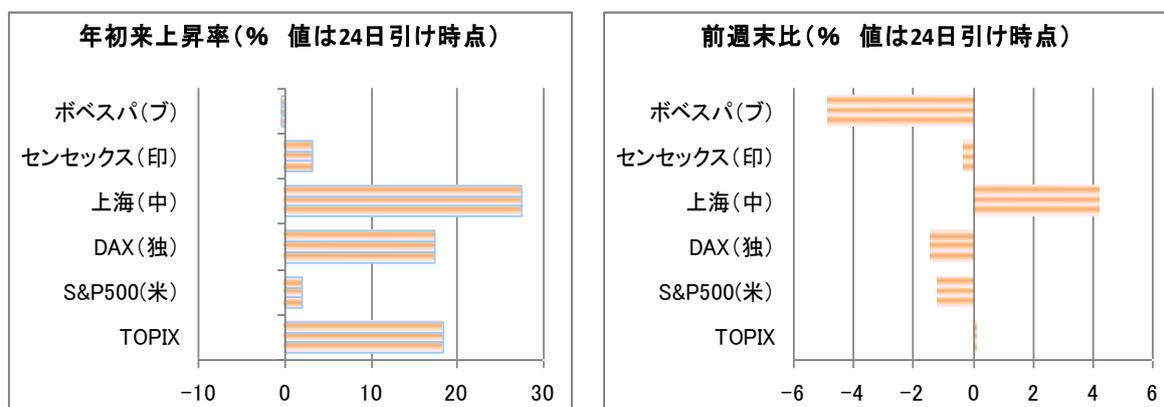
今後の注目材料

今週、来週と日本企業の決算発表が多くなる。先週発表されたものを見ると、新たな分野に取り組み利益の増加が見込まれる日本電産や、原材料価格の下落と市況の好調を受けた化学セクターなど、予想を上回るものが目立った。円安ドル高や訪日外国人旅行者数の増加なども日本企業の追い風となっているため、比較的堅調な値が発表される見込みだ。

今週は月末ということもあり、経済指標も多く発表される。30日に発表される米国のGDPは、年率・前期比で2.5%が予想されている。また28、29日にFOMCが行われる(日本時間30日午前3時発表)。

資料

各国の株価動向



株式市場需給動向(7月3週分:7月13日~7月17日分)

投資部門別売買動向では海外投資家が現物・先物を併せて1.1兆円の買い越しとなった。7月2週に1.6兆円の売り越しを見せていたが、3分の2を買い戻した形となった。売り手は7月2週に大きく買い越しした個人と投資信託となった。信用買い残高は3,000億円強の減少、裁定買い残は2,500億円の増加となった。

	現物(億円)	先物(億円)	差引(億円)
自己	1249.07	-1608.16	-359.09
委託	-1110.05	1552.30	442.25
自己・委託合計	139.01	-55.86	83.16
法人	406.58	-3174.89	-2768.31
個人	-4923.24	-2321.05	-7244.29
海外投資家	3748.59	7291.46	11040.05
証券会社	-341.98	-243.22	-585.20
投資信託	445.67	-2737.83	-2292.17
事業法人	-372.49	-98.75	-471.24
その他法人	139.05	-51.41	87.64
金融	194.35	-286.90	-92.55
生保・損保	-72.89	92.93	20.05
都銀・地銀	-77.67	-111.04	-188.71
信託銀行	286.72	-245.65	41.06
その他金融機関	58.19	-23.14	35.05

(価格データはブルームバーグによる)

光世証券 小川 英幸

本資料は、情報提供のみを目的として作成したもので、いかなる有価証券等の売買の勧誘を目的としたものではありません。また、一般的あるいは特定の投資助言を行うものでもありません。本資料は、信頼できると判断した情報源から入手した情報・データ等をもとに作成しておりますが、これらの情報・データ等また本資料の内容の正確性、適時性、完全性等を保証するものではありません。情報が不完全な場合または要約されている場合もあります。本資料に掲載されたデータ・統計等のうち作成者・出所が明記されていないものは、当社により作成されたものです。本資料に掲載された見解や予測は、本資料作成時のものであり予告なしに変更されます。運用方針・資産配分等は、参考情報であり予告なしに変更されます。過去の実績は将来の成果を予測あるいは保証するものではありません。

光世証券株式会社 金融商品取引業者 近畿財務局長(金商)第14号 加入協会／日本証券業協会